

いみず

特集

知って 行って 食べて応援
いみずの就労継続支援事業所

11月にファミサポキャラバンでバルーンアートを行いました。体験した親子はキャラクターや動物の完成に目を輝かせていました。
大好きなアンパンマンをもらってごきげんです。

撮影協力：射水写真同好会

お問合せはこちらまで【ご意見・ご感想などございましたら、ぜひお寄せください。】

随時更新中！

 社会福祉法人 射水市社会福祉協議会

〒939-0351 射水市戸破4200番地11
救急薬品市民交流プラザ2階
◆総務課 ☎55-5201

E-mail : honsho@imizushakyo.jp

ホームページ : <http://www.imizushakyo.jp/>

広報紙のバックナンバーやイベントのレポート、事業のお知らせを掲載しています。ぜひチェックしてみてください！



モバイル版はこちら！



バーコードリーダーで読み取りアクセス！

この広報紙は、一部共同募金の助成を受けています。

いみずの就労継続支援事業所

私たちにできることを

私たちのペースで

就労継続支援事業所は、障がいや病気などハンディキャップのある人たちが、私たちのペースに合わせて働く場所です。

今号では、みなさんの生活に身近な「食」に関する活動を行っている3つの事業所に、そこで働く人たちがどのようなことを思い、感じているのか取材してきました。

取材した事業所のほかにも市内には多くの就労継続支援事業所があります。そこで働く人たちは、自分にできることを自分なりの働き方で、地域社会に貢献しています。

障がいや病気の有無に関係なく、誰もがその人らしく、いきいきと暮らせるまちなるよう、一緒に思いやりのある福祉のまちをつくっていきましょう。

そのためにもまずは知って、行って、食べて、そこで交流し、理解して、みなさんができる形で応援していきましょう。

自分の生きていく力を
養っていく場所

子どもからお年寄りまで、いろいろな人が食べるものとおして、できるだけみんなが健康になってくれるようなパンをつくっています。

ここでは、障がい者や管理者ということを意識せず、それぞれができる仕事を分担して働いています。また、ここがブランジエリー（職人自ら小麦粉を選び、生地を発酵させて焼いたパンを販売するお店だけが名乗れる称号）であることにも意味があります。

ここで働くみんなが、この家（る・ふつくらん）を維持していくために必要な役割があり、自分はこの場所に必要で、なくてはならない存在と自覚しながら仕事をしています。

（平井かおる代表）

一般社団法人 嘉の根
Boulangerie
る・ふつくらん



パンには呉汁（大豆を水にひたしてすりつぶした汁）を使用



射水市八塚282-8 (☎52-2887)

営 9:30～18:00

休 月曜日、日曜日

P 有(4台)



特定非営利活動法人むげん
ワークプラザここから

よってかれま

居間のような団らんが
できる場所

この店は障がい者の自立支援を目的にオープンしました。
令和3年4月にリニューアルをして、「おいしい」と口コミで
広がり、人が集まってきています。

地域の人たちには障がいのある人たちが頑張っている姿
をみてもらう場として、また障がい者自
身は地域の人たちと一緒に会話をする経
験の場として運営しています。

地域にこのような施設があることが、
障がい者にとっても必要であるし、地域
の方たちにとっても福祉のあるまちづく
りのために必要なのだと感じています。

(門田晋施設長)



喫茶店のナポリタン¥400(税込)、
ホットコーヒー¥200(税込)



射水市棚田59(☎52-1737)

営 11:00~16:00

休 月曜日、火曜日、水曜日、日曜日

P 有



みんなが笑顔で集える場所

就労継続支援事業所の役割として、工賃※を大切にしてい
ます。自分たちのつくったものが売れてお金に変わり、工賃
をもらうことで自分の仕事に役に立っているんだ、喜んで
もらえているんだという喜びや楽しさ、糧のようなものを
感じてもらいたいと思います。

しえるはフランス語で「空」という意味で、青空や夕焼け
などいろいろな色の空があるように、老若男女、障がい云々
関係なく様々な人たちがここに集まって過ごせたらいいな
という思いで名づけました。そのためにも、地域のみなさん
に「カフェしえる」を知ってもらいたいのです。

障がい者への理解は広がっていると思いますが、実際は
まだまだ…。障がいのある方も、まちで当たり前のように生活でき
るような社会になってほしいです。

(秋行慎一理事長)



お店いちおしのトロトロ角煮ランチ¥950(税込)

カフェしえる

特定非営利活動法人プラスワン
えみふる

※工賃とは、就労継続支援B型など
の就労支援を通じて、生産活動を行
った人に対して支払われるお金のこ
とです。活動の対価として工賃をもら
うことで、働く自信が湧いたり、働
き続けることのモチベーションにつ
ながります。

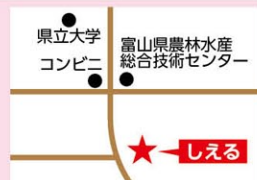


射水市黒河新4920-1(☎50-9883)

営 10:00 ~ 18:00(ランチ11:30 ~ 14:00)

休 日曜日、祝日

P 有(10台)



地域のふくしの今(Now)を届ける

地区社会福祉協議会なう



あたたかい居場所づくり「ひばりふれあい食堂『ペンギン』」

～地域・ボランティア・民間企業との協働～

市内27地区の『地区社会福祉協議会』では、地域みなさんが安心して暮らせるまちづくりを目指して日々活動されており、その活動の“今”をお届けします。

今号は「ひばりふれあい食堂『ペンギン』」の取り組みについて、戸破社会福祉協議会の岡田順子会長、戸破地域振興会の瀬木昭博会長、食生活改善推進員の石黒朱美さんにお話を伺いました。

戸破社会福祉協議会では、戸破地域振興会とともに令和3年10月に「ひばりふれあい食堂『ペンギン』」を開設し、約30名のボランティアで運営しています。

ひばりふれあい食堂「ペンギン」

- 開設日時** 毎月第1・第3土曜
11:30～13:30 ※要事前予約
- 開設場所** 戸破コミュニティセンター
(射水市戸破2917-1)
- 食事料金** 子ども(中学生以下)…無料
保護者、高齢者…400円
- お問合せ** 戸破コミュニティセンター
☎55-3948



「ペンギン」のネーミングの由来は？

ペンギンは親だけでなく、仲間でも子どもを育てる習性があります。地域で子どもたちを育てようという思いで命名しました。

子どもたちを多世代のふれあいの中で育てられるような「ほっとする居場所」を目指したいです。



協働の経緯は？

戸破地域では、地域振興会と地区社協は車の両輪だと思っているので、一緒にやるのは自然な流れでした。地元企業や団体、個人のみなさまからの温かいご支援にも感謝しています。



これからの「ペンギン」への思いを聞かせてください！

岡田社協会長

「子どもたちだけではなく、高齢者のみなさんも参加してもらえるように広げたいです。」

瀬木地域振興会長

「子どもたちを大切に地域のみなさんが集いやすい居場所にしていきたいです。」

石黒食生活改善推進員

「『また来たい』と思えるような食事の提供と、家庭の延長線上に位置づけられる『ひばりふれあい食堂』を目指したいと思います。自分のできることを楽しみながら続けていきます。」



問合せ先 地域福祉課 ☎55-5202



転ばぬ先のアドバイス^{プラス}



介護の相談はどこにすればよいの？

介護については、実際に自分の身に関わってこなければ、なかなか調べることは少ないと思います。そして、いざ介護が必要になったときに「どこで、だれに、何を相談すればよいのかわからない」という方もいるのではないのでしょうか。

安心して介護をサポートしてくれる支援者をみつけることができれば、介護を不安に思うことはありません。公的な機関以外にも地域の支え合いなどもあります。

悩みを一人で抱え込まず、まずは人に話してみることから始めましょう。

市役所

介護に関する手続きや制度の利用などがスムーズに行えます。相談内容に応じて適切な専門機関を紹介してくれます。

地域包括支援センター

介護・医療・保険・福祉など生活上の困りごとに対して必要なサービスや制度を紹介してくれます。

社会福祉協議会

地域福祉全般の相談ができます。また、相談に対する社会福祉制度の情報を紹介してくれます。



居宅介護支援事業所

介護相談を専門的に受けています。ケアプラン(介護サービスを利用する際に必要な計画書)を作成し、介護保険利用の支援をしてくれます。

民生委員

地域の身近な相談役です。世間話のような感覚で気軽に話ができます。



医療機関

主治医への相談や、入院中の場合は、医療ソーシャルワーカーに退院後の生活相談をすることができます。



みんなで楽しく ガチャガチャ募金

「ガチャガチャ」と呼ばれる玩具販売機を利用した赤い羽根カプセル募金箱を救急薬品市民交流プラザ1階ホールに設置しています。

都道府県バッチやドラえもんバッチなど、何ができるかお楽しみに♪

みなさまからお寄せいただいた募金は、射水市をよくする活動やみなさんが暮らす地域の事業に活用されます。



問合せ先 射水市共同募金委員会 ☎55-5201



令和3年度射水市社会福祉協議会賛助会員

いみずの福祉は、会員のみなさまに支えられています

住民参加や住民主体の方法のひとつとして、本会の趣旨、活動に賛同していただいた地域・企業・団体のみなさまに会費を納めていただき、地域福祉事業の実施についてご支援いただいています。

みなさまからの会費は、「みんながつながり支え合う 笑顔でいきいき暮らせるまち 射水」のために、地域にお住いのお年寄りや障がいのある方、子どもたちへの支援、また各地区社会福祉協議会などの福祉活動を支える財源として、地域に還元できる事業に役立てられます。

今後とも、みなさまのあたたかいご支援とご協力をよろしく願います。



射水市社会福祉協議会

- ◆地区社協活動の活性化
- ◆ボランティア活動・養成
- ◆子育て支援
- ◆福祉の情報発信 など

※人件費には充てられていません。

会費納入



地域・企業のみなさま

賛助会員は、年間を通じて募集しています。

区 分	会 費
団体、会社等	1口 年額 5,000 円
篤志家等個人	1口 年額 2,000 円

※加入数に制限はございません。

令和3年度賛助会費実績
(令和3年12月末日現在)

234件 2,107,000円

- さんがの湯 (有)東和電設
- 北陸運送(株)
- (株)二口オフィス
- 加治定雄商店
- 新湊信用金庫本店
- (有)美里会
- (株)栗山組
- 明生薬品工業(株)
- (株)三枝薬房
- 海老屋
- (株)福見建築設計事務所
- (株)丹保運送
- 富山県標識保全(株)
- 天よし亭
- デンカセメント北陸サービス(株)
- 道路技術サービス(株)
- (有)浦山学園福祉会
- (有)富山瓦工事店
- 矢野神経内科医院
- (有)釣住設
- (株)北陸製版センター
- 旅館 松原屋
- 永森建設工業(株)
- 坂太屋
- (株)倉田冷熱
- (株)ぼんどー工業
- オダケホーム(株)
- アイディック(株)
- (株)ナカダメタル
- (有)山順測量設計
- (株)アラビアン
- 射水建設興業(株)
- 島崎内科医院
- (株)井波 セレミューズ井波
- (有)小杉福祉会
- (有)ひいらぎ会
- こかげ訪問介護ステーション
- 真生会富山病院
- (有)小杉自動車
- 鮎田電気管理事務所
- (有)総合建設マツイ
- 北陸労働金庫新湊支店
- (株)大代設計
- (株)竹内建設
- (有)喜寿会
- (株)赤井管機
- クレハ運送(株)西高木事業所
- 武屋商店
- (株)ドアメンテナンス
- (株)ユニフォームニシジマ
- 赤田デイサービスめぐみ
- 山岡石材店射水店
- 中川餅店
- 北陸銀行新湊支店
- 中野岳税理士事務所
- (株)アースクリン21
- 水機工業(株)
- (株)カトー
- (株)廣昌堂
- 大門大島金融協会
- 長原自動車(株)

協力企業・団体のみなさま ※敬称略・順不同

- 株式会社設備工業
- 庄川生コンクリート工業(株)
- 北陸紙器(株)
- 引網香月堂
- 株式会社協和総商
- 株式会社山本
- 射水ケールネットワーク(株)
- 三和金属工業(株)
- 株式会社二口印刷
- 株式会社塩井工務店
- 佐野小児歯科医院
- ヤマサン食品工業(株)
- 富山県総合警備保障(株)
- 株式会社中部設計
- 医仁清会
- グリーンヒルズ若草病院
- 株式会社ダスキン北陸
- 株式会社野上自動車
- (特非) はあとびあ21
- 大門自動車工業(株)
- 株式会社木谷綜合学園
- 株式会社赤井建設
- 稲地味噌こうじ店
- 不二屋食堂
- 株式会社小杉タクシー
- 株式会社坂東設備
- シンコー運輸倉庫(有)
- 訪問看護ステーションなでしこ
- (特非) プラスワン
- 金原開発(株)
- 株式会社松田自動車
- 株式会社福射水
- 太閤堂
- 株式会社サプラ
- 新高清掃(株)
- 株式会社中村燃料商店
- TOPモリオカ
- 高岡地区陸運事業協同組合
- 皆川医院
- 株式会社サンゴールド
- 株式会社竹内進興センター
- 株式会社広田組
- 三島野運送(株)
- オークス(株)
- セレモニール射水
- 株式会社ヨシダクリンサービス
- 福浦山学園福祉会
- 小杉西部保育園
- 株式会社明石工業
- 島屋(株) ジョイフルシマヤ
- 日本セック(株)
- 大島自動車(株)
- 株式会社黒川製材所
- 株式会社大信自動車
- 株式会社高田組射水支店
- 株式会社鈴香食品
- 川原工業(株)
- 高橋電機商事(株) (TOP1)
- 医樫の木会
- 株式会社笹谷工業
- 射水ライフ・サポート(株)
- 株式会社エスケイシーデリー
- 越の湯
- 株式会社サンテック
- 株式会社タカオカメガ
- 黒谷(株)
- 株式会社前田石材工業
- 伸栄工業(株)
- 株式会社三島野観光
- 株式会社シマダ商事
- 株式会社松井電機工業所
- 株式会社追分工業
- 株式会社ヨシダ
- おくむら歯科医院
- 株式会社生活環境サービス
- 片口サポートセンターわが家
- (株) パーソナルライフサポート
- 紙飛行機
- 株式会社とらすと
- 株式会社射水青年会議所
- 株式会社大浜商店
- 一郎屋
- 福黒河児童福祉会
- 株式会社明野印刷
- 一宮運輸(株) 北陸支店
- 大谷歯科医院
- 医楽山会
- 日本高周波鋼業(株) 富山製造所
- 新湊漁業協同組合
- 八嶋(有)
- 株式会社四方組
- 富山信用金庫射北支店
- 株式会社鍋島製作所
- 日本海産商(株)
- 株式会社野開園
- 北陸中央食品(株)
- ミュキ化成(株)
- 株式会社河上事務機
- センコー(株) 富山PDセンター
- 高田建設(株)
- ケアホーム橋下条テラス
- 株式会社折橋政次郎商店
- 株式会社肥田建設
- 株式会社トヤマエンジニアリング
- 浅山外科胃腸科医院
- 株式会社ディー・エス・フォート
- 新湊ライオンズクラブ
- 株式会社大塚製薬工場富山工場
- 岩井歯科医院
- (特非) ふらっと
- 和泉産業(株)
- 株式会社富山環境整備
- 株式会社新湊福祉会
- イエローガーデン射水
- 山森運輸(有)
- 株式会社電協舎
- 荒木昆布店
- 新湊ロータリークラブ
- 株式会社新湊園土木(株) 射水支店
- 株式会社メディカルケア
- ケアホームほりおか
- (特非) いちにのさんぽ
- デイサービス
- 株式会社小杉スポーツ
- 河上金物(株) 建材リースセンター
- 株式会社サンコー
- 株式会社三福製作所
- 株式会社射水万葉会
- ユーロフィンアースコンサル(株)
- 株式会社開進堂
- 株式会社砺波工業
- 株式会社クルマ商事
- 株式会社たかはし内科医院
- 株式会社タニグチ印刷
- ポップアイ
- 株式会社北川石油
- 永森木材
- 株式会社香月
- 株式会社西広上土石
- 株式会社三陽陸運
- 株式会社佐々木リース商事
- 株式会社ティーディーエス
- 杜のつどい土合
- 株式会社平野石油
- 株式会社クレハ事務機販売
- 明地建設(株)
- 株式会社新湊かまぼこ
- 三協立山(株)
- 株式会社石黒製材商
- 東洋ガスメーター(株)
- 株式会社平岡工務店
- 第一イン新湊
- 株式会社燐化学工業
- 株式会社吉田塗工
- 富山福祉短期大学
- 訪問看護ステーション
- アイシン軽金属(株)
- 株式会社山下印刷
- 株式会社救急薬品工業
- 株式会社プレスステージ・インターナショナル
- 富山BPOタウン
- 米田木材(株)
- 株式会社荒木運輸
- 立山化成(株)
- 西元自動車(有)
- 織田印刷
- 北陸電力(株)
- 富山新港火力発電所
- 城石食品(株)
- 株式会社肉の城石
- 株式会社ユーコム
- 株式会社ケンチ
- 東洋紡(株) 富山事業所
- 株式会社ラッファ開発
- 株式会社大谷工業
- 株式会社道の駅新湊
- 射水市民生委員児童委員協議会
- 匿名希望 4件

※掲載は、令和3年12月末日現在の協力企業・団体のみなさまです。

地域・企業・団体のみなさまにおかれましては、新型コロナウイルス感染症が拡大し活動が制限される中、賛助会員としてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

問合せ先

総務課

☎555-5201

射水市ふくし総合相談センター すてっぷからのお知らせ

すてっぷでは、福祉のさまざまな困りごとなどの相談に応じ、一緒に考え、困りごと解決への支援を行っています。

令和2年度の新規相談件数は1,517件、延べ相談件数は7,054件です。

すてっぷで 受けている 相談の例

- ・困っていることがあるが、福祉の支援は受けられないか
- ・お金の管理ができず、支払いに困っている
- ・働きたいけど、どうしたらよいかわからない
- ・ひきこもりの家族のことが心配
- ・生活に困っているが、どこに相談していいのかわからない



令和2年7月から新しくひきこもり相談窓口を設置しました。窓口を設置したことで、「相談しやすくなった」「相談先があると分かった」などの声をいただいています。

また、ひきこもりなど生きづらさを抱える方の居場所である「すてっぷカフェ」の開催やひきこもりサポーター養成研修の実施、専門相談会を開催し、市内でひきこもりの正しい理解や支援を広げる取り組みを行っています。

ひきこもり サポーターとは

ひきこもりについて正しく理解し、それぞれの立場から地域においてひきこもり支援に取り組む人

射水市には現在31名のひきこもりサポーター登録者がいます。20代から70代まで幅広い方が登録され、すてっぷカフェの運営にもご協力いただいています。

すてっぷカフェ参加者の声



当事者のご家族

話をすることでストレス発散ができ、笑顔で帰ることができます。



ひきこもりサポーター

「参加してよかった」というご家族の言葉を聞くと、こういった場があった良かったと感じます。



ひきこもりサポーター養成研修の感想 (アンケートより)

- ・当事者、ご家族の心を理解する、寄り添うことの大切さを改めて学びました。
- ・以前と比べ、ひきこもりの理解が少しできたと思います。
- ・「あふれそうな心に言葉掛けしてもあふれるだけ。まずは話を聴くことが大切。」という言葉にすごく共感できました。



相談・問合せ先

射水市ふくし総合相談センターすてっぷ
☎55-5203
E-mail: step@imizushakyo.jp



Eメールお問合せ先



受賞されたみなさま、おめでとうございます

富山県社会福祉協議会会長表彰

市町村(地区)社協役職員

串田 伸男(大江地区社会福祉協議会)

佐藤 悦子(南太閤山社会福祉協議会)

佐野 武彦(黒河社会福祉協議会)

京谷 芳美(射水市社会福祉協議会)

優良社会福祉協議会及び団体の部

七美社会福祉協議会

庄西地区社会福祉協議会

ボランティア活動参加者の部

手崎 美和子

吉岡 博子

ボランティア活動推進富山県民会議会長表彰

射水ブランド行動隊
まっただけボランティア

全国民生委員児童委員連合会会長表彰

上田 秀美永
金谷 優紀子
大木 千春
竹内 千脩子
中野 久美子
鷲山 時子
浦山 千春
野村 純子

春日 石黒 佑治
土合 成子
宮原 みつる
新川 正栄
塚本 廣文
坂井 喜彦
二口 憲夫

(順不同・敬称略)

日常生活の心配ごと、 悩みごとの相談(心配ごと相談)

相談時間：午後1時30分～午後4時

相談員：民生委員・児童委員

開設場所	開設日		問合せ先
	2月	3月	
救急薬品 市民交流プラザ (1階ミーティングルーム)	1日	1日	すてっぷ ☎55-5203
	15日	15日	
新湊交流会館 (1階会議室)	3日	3日	新湊支所 ☎82-8450
	17日	17日	

ひきこもりに関する相談会

相談時間：午後1時30分～午後4時30分

※相談者多数の場合は、お待ちいただくことがあります。

開設場所	開設日		問合せ先
	2月	3月	
救急薬品 市民交流プラザ		17日	すてっぷ ☎55-5204
新湊交流会館	16日		

すてっぷカフェ

ひきこもりなど生きづらさを抱える方やそのご家族が
集まって自由に過ごす場所です。

時間：午後1時30分～午後4時 ※途中参加、退出は自由です。

開設場所	開設日		問合せ先
	2月	3月	
救急薬品市民交流 プラザ(別館)	26日	26日	すてっぷ ☎55-5204

※4月の相談日は、市の広報紙「広報いみず4月号」でご確認ください。

相談無料

秘密厳守

ひとりで悩まず
一度ご相談ください



みんなのきもちありがとう

みなさまより福祉のためにご寄付いただきました。
お寄せいただいた浄財は、各種社会福祉事業に活用させていただきます。
(敬称略)

【社会福祉事業】

射水市立大門中学校ボランティア委員会	20,904円
射水カラオケ会	17,432円
大垣 省三	5,000円
匿名	25,000円

【物品預託】

朴木 けい子	アクリルたわし 55個
一般社団法人 生命保険協会 富山県協会	福祉車両 1台



▲募金活動をする大門中学校の生徒たち



▲福祉車両の目録を手渡す生命保険協会富山県協会阿川会長(右)

プレゼントクイズ

○の中に言葉を入れてください。

クイズに答えて正解者の中から抽選でプレゼント!

クイズ

○の中に言葉を入れてください。
戸破地域にある子ども食堂の名前は
なんでしょう?

「ひばりふれあい食堂『○○○○○』」

(P4地区社会福祉協議会なうにあります)

ハガキ、又は FAX でクイズの答え、郵便番号、住所、電話番号、氏名、年齢、性別、本誌の感想(良かったコーナー、改善点など)、その他ご質問やご意見、取り上げてほしいテーマなどを記載し下記までお送りください。

あて先

〒939-0351 射水市戸破4200番地11
(福)射水市社会福祉協議会
「福祉いみず プレゼントクイズ」係
FAX 0766-55-5208

応募締切

令和4年3月1日(火)必着
※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

愛の宅急便事業廃止のお知らせ

令和4年3月31日をもって事業を廃止することになりました。

長年にわたるご厚情、心から感謝しますと共に、事業廃止でご迷惑をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

ご不明な点やご質問などがございましたら下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

問合せ先 射水市社協ヘルパーステーション
☎82-8455

編集後記

今号の「就労支援」特集、楽しんでいただけましたでしょうか?あたたかく居心地のよい空間でいただく料理はどれも最高でした。働くみなさんの思いがつまったあの場所を、ぜひみなさんも直接訪れて味わってみてください。

お忙しい中、取材にご協力いただいたみなさま、本当にありがとうございました。

次号▶No.66 令和4年5月発行